

戦車公道走行 中止へ要請書

共産など

同様の要請書は既に
北部方面総監部(札幌)
に提出し、この日は山
口幸太郎市長にも提出
した。

第7師団の西村創太総務
課長(左)に要請書を渡
した、佐藤仁・共産党千
歳市委員長(中央)ら

【千歳】陸上自衛隊
が計画している第7師
団(司令部・千歳)の
90式戦車の公道走行に
ついて、共産党などは
28日、中止を求める要
請書を第7師団に提出
した。

戦車は大分県での演
習に参加するため11月
6日夜、東千歳駐屯地
から苫小牧西港まで、
国道36号などの32キロ区
間を走行する。

要請書は共産党千歳
市委員会、千歳平和委
員会、安保破棄道実行
委員会の各代表3人の
連名で、①転地演習の
中止②戦車の公道走行
の中止③走行を強行す
る場合は住民への説明
と安全対策を行う④の
3点を求めている。

同党の佐藤仁・千歳



毎日

地から、フェリーに乗
る苫小牧西港まで国道
36号や道道など約30キ
ロを走行する。佐藤仁委
員長は「通り道に民家
があり、市民が不安が
る」と批判。駒沢文雄

副市長は「転地演習は
市が求めてきた体制維
持活動に合致する。安
全確保の確認のうえ対
応する」と応じた。同
委は同日、第7師団に
も中止要請した。

同天風

◆千歳・陸自の戦車
走行中止を要請 大分
県の日出生台演習場で
始まる陸上自衛隊の協
同転地演習(29日、12
月2日)参加のため、
第7師団(千歳市)の
戦車が公道を利用して
向かうのに対し、日本
共産党千歳市委員会な
どは28日、走行中止を
求めるよう千歳市に要
請した。写真。90式戦
車4両が11月6日夜、
7日未明、東千歳駐屯



共産党千歳市委^なと3団体

戦車の公道走行中止求める

11.10.29 千歳民報



陸自第7師団を訪れ、要請書を手渡した佐藤委員長(中央)と受け取った西村総務課長(左)

共産党千歳市委員会など3団体は28日、陸上自衛隊第7師団(東千歳駐屯地)に対し、11月6日夜から7日未明にかけて苫小牧港・西港まで計画している90式戦車の公道走行中止を求める要請書を提出した。

同委員会の佐藤仁委員長ら2人が同師団を訪れ、対応した西村創太総務課長に「帯広では今年、戦車の公道自走は中止となった。矛盾している行為」と話し、要請書を手渡した。

要請書は同委員会と千歳平和委員会、安保破壊道実行委員会の連名で第7師団の磯部晃二師団長宛。「東日本大震災の復興に力を入れるべき時期であり、税金の無駄使い」「住民に不安を与え、危険な行為」「公道走行の必要性を明らかにすること」の3項目を記載し、中止を求めている。

この後、佐藤委員長らは千歳市役所も訪れ、住民への安全対策などを求める要請書を提出。駒沢文雄副市長は、自衛隊の体制維持を訴えてきた観点から公道走行に理解を示し、「走行によって振動や騒音が発生するので、周辺の住民には文書で周知を図りたい」と答えた。

90式戦車の公道走行は、大分県日出生台(ひじゅうだい)演習場で、11月10日から行われる西部方面隊との合同演習に参加するため実施される。